

## MJSLINK DX ワークフロー Ver.1.14

## MJSLINK NX-Plus ワークフロー Ver.1.19

# 更新プログラム提供のご案内

お客様 各位

MJSLINK DX ワークフロー／MJSLINK NX-Plus ワークフローにつきまして以下の内容に対応した更新プログラムを提供いたします。

お客様におかれましては、当案内をご確認いただき、更新プログラムの適用をお願いいたします。

<主な対応内容>

- ・ワークフロー 機能改良および不具合対応

## 1. システムの対応内容について

対応内容は以下のとおりです。

### 【MJSLINK DX ワークフロー／MJSLINK NX-Plus ワークフロー】

- ワークフロー 機能改良および不具合対応
  - ・実行時指定を配置した承認ルートで、条件分岐により実行時指定が使用されない場合、実行時指定履歴タブ押下時のエラーメッセージを表示しないように対応しました。
  - ・検索エクスプローラーにおいて、退職者の表示/非表示をチェックボックスで制御する機能を追加しました。
  - ・処理名称に指定した伝票・申請書グループ削除により無効化された承認ルートについても一覧にて表示されるように対応しました。
  - ・承認時修正で入力可能な必須項目が未入力の場合、承認処理が行えないように対応しました。
  - ・承認ルート画面の変更可能範囲を拡張しました。
  - ・申請書検索の検索項目の初期値を空白でセットするよう対応しました。
  - ・分岐条件に対象入力項目を設定している場合に、分岐条件の設定内容が削除されないように対応しました。
  - ・承認ルート登録の申請部門選択時に、初期値として依頼先のチェックが入るように対応しました。
  - ・申請書入力において口座情報出力設定により出力される口座番号が7桁未満の場合、前ゼロ補完された形式で表示されるように対応しました。

### 【MJSLINK DX ワークフロー】

- ワークフロー 機能改良対応
  - ・クラウド管理の利用開始案内メールが正常に送信されるように対応しました。

機能改良および不具合対応については、[【MJSLINK DXワークフロー／MJSLINK NX-Plusワークフロー システム対応一覧】](#)をご参照ください。

## 2. バージョンアップについて

- (1) バージョンアップ方法については、インストール手順書をご参照ください。
- (2) 本プログラムを適用した場合、クライアント側でクライアントおよびWebクライアントのセットアップが必要です。
- (3) インストールをする前に、必ずデータの退避（バックアップ）を行ってください。

## 3. その他のご注意

システム使用上の注意事項については、以下のとおりです。

- (1) 操作説明の詳細は、ヘルプ機能および各システムの操作マニュアルをご覧ください。
- (2) プログラムインストール後、データはすべて本プログラム専用となります。以前のプログラムでは使用できなくなりますのでご注意ください。

以上